

平成29年12月8日(金)

食育プロジェクト おもちつき

MENU

- ・豚汁うどん
- ・白和え
- ・おもち



ひよこぐみ

エプロンとバンダナをつけて、まずは給食のお手伝いのしめじ割り!! 大きなボウルの中に入ったしめじを見事に興味津々手もばいれお。先生と一緒に割り!! 自分で左右にひらいてお。みんなとも上手に割れたらさっさと満足すると、自らバチバチと拍子で「できたー」と教えてくれました。園庭へ出ると、湯気がモクモク立っていました。バギーの中から、もち米を蒸している所を見つけて「あー!」「あー!」とそれぞれに声をあげる子どもたち。蒸したもち米を目の前にもっていると、少し不思議そうな表情でした。次はもちつきコーナー! 大人が杵を大きく動かしてもちをつく様子を目を丸くしてじっと見ていました。子どもたちも先生に抱っこされながらペタンペタンおもちつきをしましお。もちを丸めるコーナーでは、ポリ手袋をはめて先生と一緒に202016後お湯でゆでてもらい、白和えはなくいももちを食べたのいももちが美味しかったらと「おかわりをしていました!」
甲斐



いももち美味しい!!



りおぐみ

もちごめを蒸している所を見つけたら「あー!」「あー!」と声をあげる子どもたち!! 大きなボウルの中に入ったしめじを見事に興味津々手もばいれお。先生と一緒に割り!!

「おもちのたしにしたり、こねこねする人?」と聞くと「はい」とやる気マツマツのりお組さん。今回の食育は、おもちつきと油あげつきでいよいよまずは給食のお手伝いの油あげつき。大きなボウルの中に入ったしめじを見事に興味津々手もばいれお。先生と一緒に割り!!



最近「消火器の練習」で身に着けているりお組さん!!

おもちつきコーナー!!

おもちつきコーナー!!

おもちつきコーナー!!

おもちつきコーナー!!

おもちつきコーナー!!

おもちつきコーナー!!

おもちつきコーナー!!



うさぎぐみ

今回のうさぎ組の給食のお手伝いはこんにゃく作り!! いっしょに手で切っているこんにゃく作り。今回はスライサーで切るこんにゃく作り!! つかつかとやるこんにゃく作り「あー!! 逃げた!!」と苦戦している子ども達ですが、コツをつかんでくると、しゅっしゅっでこんにゃくをおおきなばかり切ることができていましたよ。



おいしい!!

おもちつきでは、蒸す前のもち米を手取り「圓いね」といって食べているおもちの感触を確かめたいと感じていたもち米を蒸すと、いよいよまじまじにおもちつき!! 一生懸命杵を持ち上げ、バチバチと音が響いてくれています。その後はおもちを丸めるのですが、泥団子作りが大得意なうさぎ組の子ども達は上手に丸めておいしいおもちを作っていました。丸めたおちは、おはらい粉と砂糖、醤油をつけておもちをいただきます。おもちもおいしく、「あー!!」や「あー!!」の音が聞かれました!!



おもちつきコーナー!!



おもちつきコーナー!!

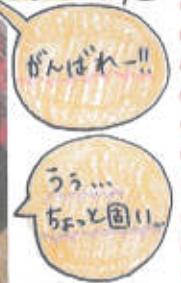
年少ぐみ

行程

♪ 人参の皮むきと半片切り
♪ ちゅうりっぷ → 大根の皮むきと半片切り

皮むきのお手伝いではピーラーを使ってむいたのですが、今まで何度か皮むきのお手伝いを経験してきたため、保育者が少し手を添えるだけでほとんどの子どもがスムーズにお手伝いできていました。中には「1人でむけるわんざー!! 見て!」と言って1人でむくことに挑戦する子どももいました。皮がむけている所とまだむけていない所を見比べて「色変わったー!」と気付いたこととお友達に伝える姿もありました。

ごますりではすり棒をくるくると回し「なんかいいにおいしてきた!」「すれてきたー!」と言ったり、ごまがすりばちからこぼれないようにそと丁寧に回していました! 生越



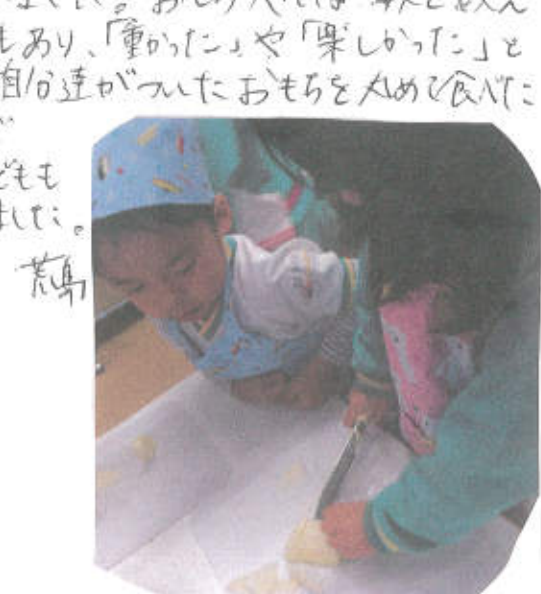
お手伝いが終わった後は園庭に出てお餅つきをしました! いざお餅をつき始めると、お餅にきなこをつけてなかなか持ち上げられず苦戦することもありました。消防士さんのかけ声に合わせて「1、2」といながらお餅つきを繰り返していました! 順番を待っている子どもも一緒に10まで数えたり、「頑張れ〜」と応援したりしていました。お皿に丸めたお餅を入れ、きなこや蜜をかけたもうと嬉しそうに見て見て〜と見せ合いをしたり、「もう食べてもいい?」と聞くなど、食べるのが待てないようでした! みんなでお餅を食べて「おいしい!」と満面の笑みで、お餅が食べ終わるとほとんどの子どもが「おかわり!」と、おかわりをもういっぺんに行っていました。森山



みんなでお餅を食べよう! 上手に丸めて → いただきます!

年長組

年長組は人参の皮むきと半月切り、ごぼう洗いと薄切りをしました。人参を切っていて「うす〜くうす〜くな」「指、気を付けて」と友だちに声をかけたり、ごぼうの調理では、洗っていて「うわ、白くなったで」と驚き、切る時には「めっちゃ固い」と言ったりしながら取り組んでいました。もちつきでは力強くもちをついたり、保育者がつくのに合わせて「よいしょー!」と掛け声をかけたりして楽しんで参加していました。もちつきの後は自分たちでもちを丸め、好きな味付けをして美味しく頂き、おかわりもしていました。 (足立)



年中組

給食さんのお手伝いは、あやめ組「にんじ切り」すめ組「大根切り」そして両クラス共に「ほうれん草の生きました。包丁を持つ切っている子どもは「長さバラバラなってる」や「短く切るわんで」と長さや大きさを見ながら切っており、傍で見ている子どもは「猫の手にはしないと手切るぞ」や「包丁の持ち方どうやって持つかわかる?」と教え合っていました。以前に比べてほとんどの子どもが包丁の持ち方も切り方も上達しスムーズに切っていました。おもちゃでは、教と教えながらついたり、「頑張れ!」と応援する姿もあり、「重たい」や「楽しい」といった感想を他児と話し合っていました。自分達がついたおもちを丸めて食べる時は「何味にしよう?」と悩む子どもや「まだ食べられるわ」と嬉しそうにおかわりする子どももいました。 荒島

本年度の食育プロジェクトはおもちつきが最後でした。来年度の活動でもそれぞれの学年に合わせた日頃からのお手伝いや行事の作業を充実させていきたいと思えます。ご家庭でもお子さんと一緒にお料理を楽しみながら来年度の活動を楽しみにしていして下さい!!